

令和6年3月定例会 滑川市教育委員会会議録

- |   |                |  |  |
|---|----------------|--|--|
| 1 | 開催日時           | 令和6年3月26日(火) 午後3時00分～  |  |
| 2 | 開催場所           | 東別館3階 中会議室   |  |
| 3 | 委員の定数          | 5名   |  |
| 4 | 委員の現在数         | 5名   |  |
| 5 | 出席委員等氏名        | 山本なつみ 金谷潤子 道音博昭 平田均 上田良美   |  |
| 6 | 欠席委員等氏名        |  |  |
| 7 | 説明のため出席した者の職氏名 | 事務局長<br>教育総務課長<br>生涯学習・スポーツ課長<br>子ども課長<br>教育センター所長<br>教育総務課課長補佐<br>教育総務課係長 | 上田博之<br>椎名千里<br>丸山浩征<br>牧田優子<br>前田利一<br>大泉千沙都<br>荒田雄一郎 |

8 会議に付した事項

日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 教育長の報告

日程第3 議決事項

- ・議案第7号 滑川市教育委員会事務局の組織に関する規則の一部を改正する規則
- ・議案第8号 令和6年度教育委員会重点施策について

日程第4 報告事項

- ・市議会3月定例会の質問事項等について
- ・指定学校の変更・区域外就学について
- ・教育、保育施設の利用定員について
- ・放課後児童健全育成事業の利用料の改定について

日程第5 その他

- ・各課より
- ・4月の行事予定

9 会議の要旨

上田教育長 | それでは、ただいまから3月定例会を開会する。

上田教育長 日程第1 前回会議録の承認について、事前に会議録を送付しているが、これについてご意見、ご質疑等はないか。

(なし)

上田教育長 異議がないので、前回会議録は承認されたものとする。

上田教育長 続いて、日程第2 教育長の報告をする。

上田教育長 (業務経過等について資料に基づき報告)

上田教育長 ただいまの教育長報告について、ご意見、ご質疑等はないか。

(なし)

上田教育長 続いて、日程第3 議決事項について説明願う。

荒田係長 **【 議案第7号 滑川市教育委員会事務局の組織に関する規則等の一部を改正する規則についての説明 】**

上田教育長 議決事項であるので、事務局の原案についてお諮りする。議案第7号について意見を求めるが、異議はないか。

(なし)

上田教育長 賛成全員で議案第7号は原案のとおり承認された。

上田教育長 では、次の議案の説明願う。

荒田係長 **【 議案第8号 令和6年度教育委員会重点施策についての説明 】**

上田教育長 議決事項であるので、事務局の原案についてお諮りする。議案第8号について意見を求めるが、異議はないか。

(なし)

上田教育長	賛成全員で議案第8号は原案のとおり承認された。 続いて、日程第4 報告事項について説明願う。
各課	(市議会3月定例会の質問事項等について)
上田教育長	ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はないか。
山本委員	なめりかわ未来学校について、応募した子供が楽しく体験活動をしてコミュニケーションをとっているのは差し支えないが、学校推薦から選ばれた子供が滑川の未来を考える場の「子どもサミット」と一緒にしていくのは、本来違うのではないか。学習指導要領を基に、教科書をしっかりと作られている日本の教育は他国に負けるものではないので、わざわざ北欧教育を取り入れるのは課題がある。
上田教育長	北欧教育はおととしから話を少しずつ進めてきた事業である。デンマークは社会参画意識が高く投票率も高い。これは、小さいうちから、自分の意見をもって人に伝えるという対話を通じて鍛えているためである。日本は、探究的な学びをしているが、まだ一斉の授業が中心である。そこで、まず、手を挙げた子供から滑川を探究的に学んで未来につなげていこうと思う。「子どもサミット」は代表の子供が体験活動をする、というのがパターン化しており、自分たちでどう課題を見つけていくかが課題となっている。 また、各学校でも「子どもサミット」が市教委からの事業という意識もあつたので、意識改革をしようという試みである。今年度、なめりかわ未来学校を実施してみて、体験活動をとおして自分たちでこんな未来にしていきたいということをしつかりと考えてくれたので、「子どもサミット」に代わるものと考えている。
山本委員	北欧教育というよりも、色々な体験活動を中心とした教育をするという説明がいいと思う。デンマークは授業料もただで、議員さんも多い国だと昔から言われているが、教育内容においては日本も劣っていない。「子どもサミット」は長い間続いていて、いろいろな問題点もあるのであろうから、今後、先生たちの負担にならないように実施して欲しい。
道音委員	オンライン滑川塾について、不登校の子供が参加しておられるようであれば、今回受講して学校に行くことになった子供はいるのか。

<p>椎名課長</p>	<p>オンライン滑川塾の募集については、まず、経済的支援として準要保護の児童生徒の保護者の方に、次に、各学校で三者面談や個別懇談の際に不登校の子供の保護者の方にこのような取り組みがあると案内をした。最後に外国のお子さんの保護者に案内をした。不登校の子供に対して、進路相談や話し相手等の受講の仕方も案内をしたが、希望されたのは、学習指導をして欲しいということであった。学習の遅れを取り戻したいという希望であった。学習指導しながらコミュニケーションをとることを、講師の方々にしていただいている。</p>
<p>道音委員</p>	<p>年齢も近い学生とコミュニケーションをとれて気持ちが前向きになり、学校に行こうかなという意識を持つようになればよいと思う。</p>
<p>平田委員</p>	<p>コミュニティスクールの導入について、2点お伺いしたい。コミュニティスクールについては11月の定例会で話があったが、令和6年度は準備の年度ということだった。具体的にいつ頃どのような活動をするのか決まっているのであれば教えて欲しい。また、令和6年度と令和7年度の財源はどこから支出するのか、見通しがあれば伺いたい。</p>
<p>椎名課長</p>	<p>来年度4月に入ってすぐに自治会連合会の研修会等に出向いて説明をし、市の校長会でも話をする。また、PTA、関連団体に話を進めていきたい。やっていく中で、コミュニティスクールだけでなく地域学校協同本部と同時進行していかななくてはいけない。コーディネートできる方の人選も関連団体へ協力をお願いしたいと思っている。令和6年度は、学校評議員の予算はついているが、コミュニティスクールの予算はついていない。令和7年度に向けて、今年度実施している他市の地域学校協同本部を参考にして予算についても考えていきたい。コミュニティスクールと地域学校協同本部について、それぞれの課が連携して予算を確保していくのか、併せて検討していく。</p>
<p>丸山課長</p>	<p>地域学校協同本部においては、来年度に人選を進めたいと考えている。</p>
<p>金谷委員</p>	<p>北欧教育について、15年程前に福祉の関係でもデンマークの取組を導入しようとした。理念として素晴らしいが、日本に合った形にしてフィードバックをして学校で展開して欲しい。</p> <p>子育てについて、男性の育児休業の法律の整備や定着が進み、育児に係わる男性が増え、仕事との兼ね合いで睡眠不足になっている方もおられる。家事を手伝うことはよいことであり、職場に影響しないように、そういうところ</p>

にも気を付けて育児休業を支援するように職場環境を整えていただきたい。  
次に、教育のデジタル化の中で、健康障害の中の一つである視力障害が問題  
となっている。精神面においても身体面においても発達の段階でどう影響す  
るのか留意して欲しい。

最後に、子育て支援の施策について、言語聴覚士と公認心理師を別々に雇用  
して欲しい。一人二役は負担である。

牧田課長 専門職として新たに保育士が配置される予定であり、言語聴覚士から「こ  
とばの教室」での技術を保育士に伝えていくこととしている。多職種のメリッ  
トも活かしつつ、言語聴覚士の負担軽減となるよう、業務分担について整理  
していきたい。

上田教育長 では、次の報告を説明願う。

椎名課長 (指定学校の変更・区域外就学について)

上田教育長 ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はないか。

(なし)

上田教育長 では、次の報告を説明願う。

牧田課長 (教育、保育施設の利用定員について)  
(放課後児童健全育成事業の利用料の改定について)

上田教育長 ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はないか。

道音委員 市内に待機児童はいるのか。

牧田課長 4月1日の時点で定員の9割を超えている園もあるが、基本的には第三希望  
まで書いていただければいずれかの園に入る枠はある。ただし、年度途中の  
入園に関しては、既に定員が達している場合もある。兄弟児が既に入園され  
ておられる場合での途中入園は、優先的に受け入れている。一方、年度途中  
に一人目を初めて入れる場合は、希望に添えないことがある。第三希望まで  
に入れない場合は、育児休暇を延長して翌年度に改めて入所申込みをしてい  
ただいている。定員の全体数としては充足しており、待機児童はいない。

山本委員	下の子の育児休暇を取得した場合、入園している上の子を退園させないとい けないという、育児休暇による退園はあるのか。
牧田課長	当市ではそのような制度は実施していない。
上田教育長	それでは、日程第5 その他について各課から報告願う。
各課	(各課からの報告)
上田教育長	ただいまの報告について、何かご意見等があれば。  (なし)
上田教育長	最後に4月の行事予定について説明願う。
荒田係長	(4月行事予定について説明)  (次回の定例会の開催を4月17日(水)午後3時00分に決定)
上田教育長	以上で本日の日程は全て終了した。これで教育委員会3月定例会を閉会す る。